

看護研究交流センター組織

看護研究交流センター

地域交流チーム

予防的家庭訪問実習のための地域との連携、県や市町村の委託事業、国保連合会や協会けんぽとの連携などを通して、調査研究、DVDの作成、研修や講演の開催等を行い、積極的に地域交流・地域貢献を進めています。

継続教育推進チーム

大学の機能である教育、研究を活かし、県内の医療施設への看護研究支援や大分県看護協会主催の研修への講師派遣を行っています。また、ホームカミングデイをはじめとした様々な機会を設け、卒業生・修了生の交流、講演会等の研修、Uターン就職支援など、継続的にフォローアップを行っています。

産学官連携推進チーム

産学官連携による開発研究・地域連携及びベンチャー精神に富んだ人材の育成などを推進します。

NP事業推進チーム

平成23年に初の大学院修士課程NPコース修了生を送り出し、現在、多くの修了生が日本全国で活躍しています。NP(診療看護師)の活躍を支え、その活動がいつそう広がるように、日本NP教育大学院協議会や日本NP学会を通じた活動を行い、幅広く支援しています。平成26年度には「特定行為に係る看護師の研修制度」が新たに創設され、本学は平成27年10月に研修機関(大阪以西で唯一)の指定を受けました。

学術ジャーナルチーム

「看護科学研究」(1999年創刊)は当センターが発行する学術雑誌で、看護系では国内最初の電子ジャーナルです。国内外のさまざまな分野の専門家が編集・審査に携わっています。講読手続きは不要で、インターネットで自由に読むことができます。投稿・審査・掲載は無料で、誰でもEメールで論文を投稿できます。掲載論文は医学中央雑誌とメディカルオンラインという2つのオンライン学術文献データベースに登録されています。
看護科学研究 <http://www.oita-nhs.ac.jp/journal/index.html>

健康増進 プロジェクトチーム

健康増進プロジェクトチームは、病院・地元企業・自治体等と連携した看護・医療機器の開発や調査研究を行っています。また、介護予防運動の研究開発と普及、それに伴う運動指導員や体力チェックサポーター、スポーツ救護ナース等の人材育成、学生との「出前健康・体力チェック！」による県民の健康意識の高揚等の活動等を行なっています。